

| | | | | | |
|-------|----------|------|-----|----|---|
| 授業科目名 | ピアノ演奏理論Ⅱ | 担当形態 | 講義 | | |
| | | 開講学期 | 秋学期 | | |
| 担当教員 | 大岡 訓子 | 単位 | 2 | 年次 | 2 |

＝授業のテーマ及び到達目標＝

古典派の作品からロマン派の作品を中心に研究を深め、演奏します。各自、自発的な音楽、演奏を追求できるようにします。舞台、ホールにおいて、聴衆に伝わる演奏を目指します。

＝履修の条件と学習の方法＝

授業課題について各自楽譜を準備し、演奏してください。

＝授業の概要＝

古典派、ロマン派の素晴らしい作品を知り、ホールにて人前で演奏することにより、演奏力を高める。

＝授業計画＝

- 1回 ガイダンス：シラバスの確認
- 2回 W. A. Mozart について ソナタを演奏する その1
- 3回 W. A. Mozart について ソナタを演奏する その2
- 4回 J. Haydn について ソナタを演奏する その1
- 5回 J. Haydn について ソナタを演奏する その2
- 6回 ロマン派の音楽について
- 7回 F. Schubert について 即興曲 D899、D935、楽興の時 D780などを演奏する その1
- 8回 F. Schubert について 即興曲 D899、D935、楽興の時 D780などを演奏する その2
- 9回 R. Schumann について 幻想小品集 Op.12、Novelletten Op.21、森の情景 Op.82などを演奏する その1
- 10回 R. Schumann について 幻想小品集 Op.12、Novelletten Op.21、森の情景 Op.82などを演奏する その2
- 11回 F. Chopin について 即興曲、その他作品を演奏する その1
- 12回 F. Chopin について 即興曲、その他作品を演奏する その2
- 13回 演奏会形式にて各自演奏する（任意の自由曲）
- 14回 演奏会形式にて各自演奏する（任意の自由曲）
- 15回 演奏会形式にて各自演奏する（任意の自由曲）

＝テキスト（必携）＝

楽譜

＝参考書・参考資料（必携）＝

=成績評価の方法と評価の基準=

レポートにより評価します。授業への積極的な参加は加点の対象となります。
演奏会形式にて各自演奏します（授業最後の3回に行います）。

=その他=